

# 令和3年10月27日(水) 3年生対象 租税教室

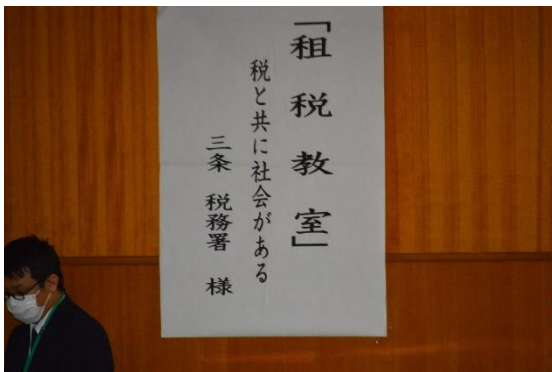
10月27日(水)7時限目に3年生を対象に「租税教室」が実施されました。

目的： 次代を担う生徒が民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解し、社会の構成員として税金を納め、その使い道に関心を持ち、更には納税者として社会や国の在り方を主体的に考えるという自覚を育てる。

演題： 「租税教室～税と共に社会がある～」

講師： 三条税務署個人課税第二部門 財務事務官 岡部浩美様

講師の岡部浩美様は、本校の卒業生であり、3年生の生徒たちは先輩の講演に真剣に耳を傾けていました。生徒は商業科目をはじめ様々な授業の中で税について学習していますがパワーポイントを使い分かりやすく説明していただきました。また、講演の中で岡部様が生徒に質問する場面もあり、税をより身近に感じるように配慮していただきました。50分間の講演でしたが、生徒は集中して講演を聴いていました。講演後に三條新聞社様から講演を聴いた感想等を生徒にインタビューしていただきました。租税についての理解を深めるたいへん貴重な機会となりました。



演題：「租税教室 ～税と共に社会がある～」



「所得税の累進課税」について説明していただきました。



「消費税」について説明していただきました。「逆進性」についての説明をしていただいた時に何人もの生徒が頷きながら聴いていました。